熊本県総合射撃場　業務報告書

（令和５年６月）

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和５年度　熊本県総合射撃場　業務報告　目次

Ⅰ　管理業務を行うに当たっての基本方針 …… １

Ⅱ　管理運営状況 …… １～3

１　利用者対応
２　利用者の増加を図るための具体的な取組
３　サービス向上を図るための具体的な取組

Ⅲ　自主事業状況 …… ４

１　KSPA・MIZUNO スポーツプログラム
２　県全域へのスポーツ振興
３　施設の機能を活用した取組

Ⅳ　維持管理状況 …… ５～７

１　施設・設備の維持管理
２　施設の衛生管理
３　安全管理及び体制
４　環境に留意した管理運営

Ⅴ　管理運営体制 …… ８

１　運営組織、人員配置
２　職員研修

Ⅵ　緊急時対策体制 …… ８～９

１　事故発生時の対策・対応
２　火災、地震災害時の対策・対応
３　気象災害時の対策・対応
４　その他の対策
５　保険加入による補償体制

【添付資料】
資料１　施設利用状況
資料２　職員による鉛回収状況
資料３　鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

Ⅰ　管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

Ⅱ　管理運営状況

1　利用者対応

(1)施設利用状況

6月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	1,194人	688人	1,599,385円	1,010,240円
累　　計	2,357人	2,076人	4,852,855円	4,523,920円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

今年度は、全九州ライフル射撃競技選手権大会と九州高校ライフル射撃大会が開催されたことから利用者数、施設利用料共に増となった。

（2）使用料の減免

［個人利用］

利用場所	利用人数
クレー射撃場	34人
ライフル射撃場（ビームライフル射場）	2人

（3）利用者からの苦情、要望等とその対応状況

6月は、利用者からの苦情、要望等とその対応状況はありませんでした。

2　利用者の増加を図るための具体的な取組

（1）利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

（2）利用拡大のための取組内容

①利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
全九州ライフル射撃競技選手権大会	2日　（金）　8:00　～　9:00	ライフル棟
全九州ライフル射撃競技選手権大会	3日　（土）　8:00　～　9:00	ライフル棟
全九州ライフル射撃競技選手権大会	4日　（日）　8:00　～　9:00	ライフル棟
ビームライフルクラブ	7日　（水）　17:00　～　20:00	ライフル棟
ビームライフルクラブ	14日　（水）　17:00　～　20:00	ライフル棟
九州高校ライフル射撃選手権大会	15日　（木）　8:00　～　9:00	ライフル棟
九州高校ライフル射撃選手権大会	16日　（金）　8:00　～　9:00	ライフル棟
九州高校ライフル射撃選手権大会	17日　（土）　8:00　～　9:00	ライフル棟
九州高校ライフル射撃選手権大会	18日　（日）　8:00　～　9:00	ライフル棟
ビームライフルクラブ	21日　（水）　17:00　～　20:00	ライフル棟
ビームライフルクラブ	28日　（水）　17:00　～　20:00	ライフル棟

②クレー射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

③利用者優待制度

スタンプカードや事前予約メリット性など優待制度を行っています。

（3）地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

6月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

（1）利用者主体のサービス提供

大　会　名	実施内容	開催日
全九州ライフル射撃競技選手権大会	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、BR射場の照度設定及び動作点検、SB標的の昇降	2～4日
国体予選（第2回）	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、BR射場の照度設定及び動作点検、SB標的の昇降	11日
菊池郡市クレー射撃記録会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	11日
九州高校ライフル射撃選手権大会	AR射場の照度設定及びターゲットホルダーの調整、BR射場の照度設定及び動作点検	15～18日

（2）利便性の向上

内　　容
・銃の手入れ用具の貸出　・雨傘の無料貸出　・休憩用ベンチの設置　・コピーFAX サービス　など

（3）その他の取り組み

① 地域への貢献

実施日	場　　所	内　　容
14日	公道	ゴミ拾い
22日	モニュメント	除草

Ⅲ　自主事業状況

１　KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

（1）スポーツ教室

① 通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	①10:00～11:00 ②11:30～12:30	25日	14名
ビームライフルクラブ	17：30～19：30	7・14・21・28日	7名

２　県全域へのスポーツ振興

６月は、県全域へのスポーツ振興はありませんでした。

３　施設の機能を活用した取組

（1）クレー射撃

①トラップフィールド競技の導入

６月は、トラップフィールドの利用はありませんでした。

（2）ライフル射撃

①教習射撃の実施

６月は、教習射撃の実施はありませんでした。

（3）会議室・研修室

①会議室・研修室の多目的活用（クレーシューティングシミュレーターの導入）

行　事　名	実　施　日	参加者
クレーシューティングシミュレーター	1～4・7・8・10～12・15・17～19・24・26・28日	46名

Ⅳ 維持管理状況

1 施設･設備の維持管理

(1)保守管理計画

［ 職員による日常点検一覧 ］

業　務　名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

［ 委託による保守点検一覧(定期) ］

業　務　名	業務内容	実施回数	実施日 異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間 異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	21日 異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	28日 異常無
受水槽保守点検	受水槽の清掃	年1回	13日 異常無

(2)修繕･改修

［ 自主修繕等一覧 ］

6月は、自主修繕はありませんでした。

［ 業者修繕等一覧 ］

実施修繕	場　　所	実施日
扉ガラリ塞ぎ修繕	ライフル棟	20日
門扉丸落し取付修繕	クレー射撃場	20日
産業廃棄物コンテナ蓋修繕	クレー射撃場東側	27日

（3）外構や植栽の維持管理

［ 業者委託 ］

6月は、業者委託はありませんでした。

［ 職員作業 ］

場　　所	実施内容	実施日
臨時駐車場、ライフル棟周辺、管理棟、スキートA、トラップA、火薬庫周辺	除草	5・7・9・10・12・19・22・23～26・28日

2 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

［ 職員による日常清掃内容 ］

頻　　度	区　　域
毎日実施	（管 理 棟）　会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 （ライフル棟）　玄関、トイレ （そ の 他）　屋外トイレ、ごみ収集
週2回	（ライフル棟）　審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、スモールボア会場、通路、
週1回	（管 理 棟）　銃器保管庫、倉庫 （そ の 他）　クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月1回	（そ の 他）　火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

［ 職員等による特別清掃内容 ］

場　　所	実施内容	実施日
ライフル棟	フロア清掃	1・6日

［ 新型コロナウイルス感染防止対策実施一覧 ］

内　　容	対　　応	期　　日
新型コロナ感染防止対策 通常の感染対策を継続	・手指消毒液設置 ・検温器設置	1～30日

３ 安全管理及び体制

（1）保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24 時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

［ 不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応 ］

6 月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区　分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

（2）環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業　務　名	実　施　日
鉛回収、分別作業（職員により実施）	別添資料２参照
調整池清掃・汚泥回収	別添資料３参照
水質検査（採水日）	2日

４ 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション 21 の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取組み	LED や節水コマの取付など、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※（一財）熊本県スポーツ振興事業団は「第１期熊本県SDGs登録事業者」です。

Ⅴ　管理運営体制

１　運営組織、人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと１課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備　考
管理棟受付窓口（4～9 月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3 月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

２　職員研修

（1）　一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

区分	研修名・科目	対　象	実施日
外部研修	健康運動指導士関係講習会	担当者	16日
内部研修	ＣＳ向上研修	射撃場職員	20日

Ⅵ　緊急時対策体制

１　事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AED をはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

［ 事故等に伴う職員の出動 ］

６月は、事故等に伴う職員の出動はありませんでした。

［ 常備機器・用具 ］

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架（ディスポストレッチャー）	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木　等	管理棟受付

２　火災、地震災害時の対策・対応

区　分	内　　容	対　　応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～30日

３ 気象災害時の対策･対応

区　分	内　　容	対　　応	対応日
その他	大雨対策及び被害確認	被害の恐れのある備品撤収、建物・設備・施設被害確認点検	30日

４ その他の対策

（１） その他の対策・対応

区　分	内　　容	対　　応	対応日
熱中症	定期的に熱中症測定器で計測し、利用者に情報を提供	定期計測 利用者へ熱中症予防呼び掛け	1～30日
熱中症	熱中症注意喚起ポスター掲示	ポスター掲示による利用者への注意喚起	1～30日

（２）国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

［ 危機管理マニュアル ］

･台風、豪雨対応	･火災、地震災害対策	･微小粒子状物質(PM2.5)対策
･施設の爆破、占拠等対応	･人的災害対応	･新型コロナウイルス感染拡大防止マニュアル
･光化学スモッグ対応	･落雷事故対応	
･新型インフルエンザ対応行動計画	･熱中症予防対策	

５ 保険加入による補償体制

［ 賠償保険加入状況 ］

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡･後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者補償保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡･後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円　通院 1 日 2,000 円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償:1 請求につき 5,000 万円 対応費用:1 事故または1請求につき 2,000 万円

令和05年度　熊本県総合射撃場 利用状況

資料1－1

単位(件／人・時間／円)

区分				月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
ライフル射撃場	一般使用	空気銃射場 10m	件　数		21	22	26										69
			人　数	学生	0	19	15										34
				その他	21	28	26										75
				計	21	47	41										109
			利用料		8,960	20,260	12,780										42,000
		空気銃射場 50m	件　数		7	9	2										18
			人　数	学生	0	0	0										0
				その他	7	9	2										18
				計	7	9	2										18
			利用料		160	1,600	640										2,400
		小口径銃射場	件　数		17	25	24										66
			人　数	学生	0	0	3										3
				その他	17	30	27										74
				計	17	30	30										77
			利用料		15,600	29,250	29,080										73,930
		光線銃射場	件　数		38	58	23										119
			人　数	学生	33	53	43										129
				その他	28	54	11										93
				計	61	107	54										222
			利用料		9,520	16,800	9,260										35,580
	専用使用	空気銃射場	件　数		0	0	8										8
			人　数	学生	0	0	232										232
				その他	0	0	47										47
				計	0	0	279										279
			利用料		0	0	144,480										144,480
		小口径銃射場	件　数		0	0	5										5
			人　数	学生	0	0	0										0
				その他	0	0	42										42
				計	0	0	42										42
			利用料		0	0	114,400										114,400
		光線銃射場	件　数		6	6	14										26
			人　数	学生	21	13	409										443
				その他	16	13	21										50
				計	37	26	430										493
			利用料		6,400	8,800	44,000										59,200
	合計	空気銃射場	件　数		28	31	36										95
			人　数	学生	0	19	247										266
				その他	28	37	75										140
				計	28	56	322										406
			利用料		9,120	21,860	157,900										188,880
		小口径銃射場	件　数		17	25	29										71
			人　数	学生	0	0	3										3
				その他	17	30	69										116
				計	17	30	72										119
			利用料		15,600	29,250	143,480										188,330
		光線銃射場	件　数		44	64	37										145
			人　数	学生	54	66	452										572
				その他	44	67	32										143
				計	98	133	484										715
			利用料		15,920	25,600	53,260										94,780
	ライフル射撃場計 ①		件　数		89	120	102										311
			人　数	学生	54	85	702										841
				その他	89	134	176										399
				計	143	219	878										1,240
			利用料		40,640	76,710	354,640										471,990

令和05年度　熊本県総合射撃場 利用状況

資料1－2

単位(件／人・時間／円)

区分				月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
クレー射撃場	一般使用	スキート	件　数		96	123	146										365
			人　数	学生	0	0	0										0
				その他	103	123	153										379
				計	103	123	153										379
			利用料		46,780	42,390	57,240										146,410
		トラップ	件　数		92	132	104										328
			人　数	学生	0	0	0										0
				その他	97	132	104										333
				計	97	132	104										333
			利用料		62,320	107,240	69,650										239,210
		ダブルトラップ	件　数		1	0	3										4
			人　数	学生	0	0	0										0
				その他	1	0	3										4
				計	1	0	3										4
			利用料		0	0	1,530										1,530
	専用使用		件　数		6	0	0										6
			人　数	学生	0	0	0										0
				その他	135	0	0										135
				計	135	0	0										135
			利用料		167,200	0	0										167,200
	クレー射撃場計　②		件　数		195	255	253										703
			人　数	学生	0	0	0										0
				その他	336	255	260										851
				計	336	255	260										851
			利用料		276,300	149,630	128,420										554,350
附属設備	クレー放出機		枚　数		35,556	28,375	25,976										89,907
			内訳	有料	34,104	26,201	24,180										84,485
				無料	1,452	2,174	1,796										5,422
			利用料		1,500,980	1,153,270	1,064,525										3,718,775
	光線銃装置		件　数		44	64	37										145
			時間数		111	168	556										835
			利用料		6,660	10,080	33,360										50,100
	会議室		件　数		0	0	1										1
			人　数		0	0	10										10
			利用料		0	0	940										940
	研修室		件　数		5	22	24										51
			人　数		160	50	46										256
			利用料		21,000	18,200	17,500										56,700
	附属設備計　③		件　数		49	86	62										197
			人　数		160	50	56										266
			利用料		1,528,640	1,181,550	1,116,325										3,826,515
施設合計(①＋②＋③)			件　数		333	461	417										1,211
			人　数		639	524	1,194										2,357
			利用料		1,845,580	1,407,890	1,599,385										4,852,855

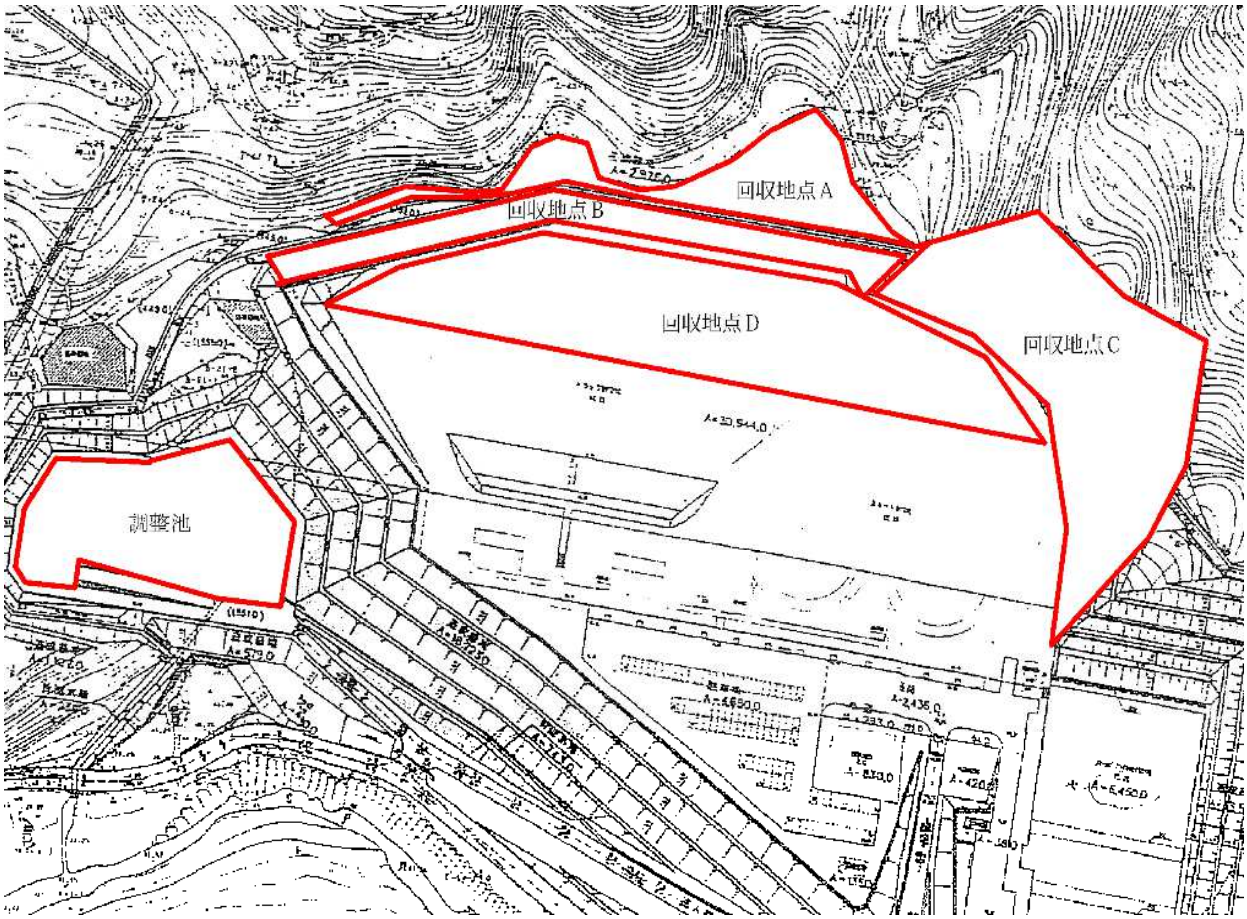
区分 ＼ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計
観覧者数	140	10	197										347

令和5年 6月　熊本県総合射撃場　鉛回収作業（職員による実施）　　資料2

実施日	鉛回収量	泥回収量（側溝）	回収地点				調整池汚泥回収量	備　　考
			A	B	C	D		
4日（日）	50kg							鉛分別作業
5日（月）	5kg							鉛分別作業
6日（火）	200kg	200kg	○	○	○	○		
7日（水）	5kg							鉛分別作業
8日（木）	20kg							鉛分別作業
20日（火）	200kg	200kg						射撃場以外の施設から職員を動員
22日（木）	10kg							鉛分別作業
23日（金）	20kg							鉛分別作業
25日（日）	50kg							鉛分別作業
28日（水）	70kg							鉛分別作業
合　計	630kg	400kg	1	1	1	1	0kg	
累　計	2,320kg	1,400kg	5	5	5	5	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備　　考
	25,976枚	0.024kg	約623.4kg	約2,157.7kg	

鉛等回収地点図



鉛及び調整池汚泥等の回収及び鉛分別作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量（鉛含む）	調整池汚泥回収	調整池枯葉等除去	備　考
11日	火	7人	全面回収	500kg	400kg			
14日	金	2人	倉庫横	60kg				鉛分別作業
15日	土	1人	倉庫横	40kg				鉛分別作業
17日	月	3人	倉庫横	20kg				鉛分別作業
25日	火	6人	全面回収	250kg	200kg			
4月回収量合計(19人)				**870kg**	**600kg**	**0kg**	**0回**	**35,556枚×0.024kg＝853kg**
8日	月	2人		50kg				鉛分別作業
9日	火	8人	全面回収	250kg	200kg			
12日	金	2人		50kg				鉛分別作業
13日	土	3人		70kg				鉛分別作業
15日	月	3人		10kg				鉛分別作業
20日	土	3人		15kg				鉛分別作業
22日	月	1人		30kg				鉛分別作業
23日	火	8人	全面回収	230kg	200kg			射撃場以外の施設から職員を動員
24日	水	3人		20kg				鉛分別作業
25日	木	5人		10kg				鉛分別作業
29日	月	3人		15kg				鉛分別作業
31日	水	4人		70kg				鉛分別作業
5月回収量合計(45人)				**820kg**	**400kg**	**0kg**	**0回**	**28,375枚×0.024kg＝681kg**
4日	日	2人		50kg				鉛分別作業
5日	月	1人		5kg				鉛分別作業
6日	火	7人		200kg	200kg			
7日	水	3人		5kg				鉛分別作業
8日	木	1人		20kg				鉛分別作業
20日	火	11人		200kg	200kg			射撃場以外の施設から職員を動員
22日	木	2人		10kg				鉛分別作業
23日	金	2人		20kg				鉛分別作業
25日	日	3人		50kg				鉛分別作業
28日	水	4人		70kg				鉛分別作業
6月回収量合計(36人)				**630kg**	**400kg**	**0kg**	**0回**	**25,976枚×0.024kg＝623kg**
合計(延人数 100名)				**2,320kg**	**1,400kg**	**0kg**	**0回**	**89,907枚×0.024kg＝2,158kg(累計)**
回収量／鉛散乱量 ＝ 2,320kg／2,158kg ＝ 108%(鉛回収率)								